

**当院では看護師の負担軽減及び処遇改善のため、
下記の項目について取組を行っています**

1. 看護職員の負担軽減及び処遇改善に資する体制

- **看護職員の勤務状況の把握等**
勤務時間、残業時間、夜勤に関する配慮、有休取得の推進
- **多職種からなる役割分担推進のための委員会または会議**
開催頻度：年2回
構成委員：各部門より1名の参加
- **看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する計画**
計画の策定
職員に対する計画の周知
- **取組事項の公開**
院内掲示、ホームページ

2. 看護職員の負担の軽減及び処遇改善に関する具体的な取組内容

- **業務量の調整**
業務量に見合った人員配置、病棟間での応援体制に整備、適切な人事異動
- **看護職員と他職種との業務分担**
薬剤師…病棟薬剤師の配置、入院時持参薬の確認、定期処方薬のセット 等
リハビリ職…吸引の研修修了者による喀痰吸引実施 等
臨床検査技師…CV 刺入時介助（エコー検査含む） 等
診療放射線技師…患者移乗等、検査中の協力体制の確立 等
臨床工学技士…医療機器の保守・点検 等
管理栄養士…入院時カンファレンスへの参加 等
総務課 SE 担当…勤務表、病棟管理日誌等入力の省力化 等
- **看護補助者の配置**
日常生活の支援や病棟内環境整備、移動・送迎介助のほか、事務的業務等を行う看護補助者の配置
- **多様な勤務形態の導入**
- **妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮**
院内保育制度（夜間保育の実施）、夜勤の減免制度、休日勤務の制限制度、

令和5年4月 現在